

令和5年2月22日

株式会社三浦工務店
代表取締役 三浦啓行

東京都の社会的課題解決に貢献する東京ソーシャルボンドへの投資

株式会社三浦工務店は東京都が発行する「東京ソーシャルボンド」が東京都の社会的課題の解決に資する取組に活用されることを期待し、このたび東京ソーシャルボンドに投資したことをお知らせいたします。今回の投資は当社にとって初めての ESG 債への投資となります。

東京ソーシャルボンド発行による調達資金は、社会的に支援が必要な人々を対象とする東京都の事業に充当されます。今回債の調達資金は「公共施設・インフラの防災対策/老朽化対策」、「産業の振興と雇用の維持・創出」、「一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばすための教育環境の整備」、「介護サービス基盤の整備」、「児童福祉施設等の設備」、「住宅のセーフティネットの強化」、「公共施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化」に充当される予定です。

当該ソーシャルボンドの資金は、社会的に支援が必要な人々を対象とする事業へ充当される予定です。当社は当該債券を購入することで、SDGs の目標 4「質の高い教育をみんなに」・目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」・目標 11「住み続けられるまちづくりを」・目標 13「気候変動に具体的な対策を」等の貢献に繋がるものと考えております。

東京都足立区は SDGs 未来都市に選定されており、地方創生 SDGs の目標達成を掲げております。持続可能な社会の構築に向け、地域が一丸となって取組むことが重要であることから今後も東京都足立区と連携し具体的な策を講じてまいります。

引き続き当社は、ESG 投融資を通じて持続可能な社会の実現に向けて、社会的責任を果たしてまいります。

※ソーシャルボンドとは社会的課題解決に要する資金を調達するために発行する債券です。

東京ソーシャルボンドは国際資本市場協会 (International Capital Market Association:ICMA) が定義する「ソーシャルボンド」の特性に従った債券である旨、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しています。

(セカンド・パーティー・オピニオン発行者：R & I)

以 上